

土木技術者のキャリアを活かす シビルエンジニアマップについて

土木技術者版キャリアマップ提案小委員会

活動期間: 2025.5～2027.3

発表者: 渡邊祥庸(群馬高専)



小委員会構成

1

	メンバー	所属	備考
1	渡邊 祥庸 委員長	群馬工業高等専門学校	元ゼネコン
2	山口 恭平 副委員長	群馬工業高等専門学校	元建設コンサル
3	井上 和真	立命館大学	元ゼネコン
4	伊東 佑香	株式会社竹中土木	元事業者
5	加藤 隆	大成建設株式会社	
6	白木 綾美	清水建設株式会社	
7	秦 真人	朝日土木株式会社	元ゼネコン
8	松岡 由高	つなぐたすける土木株式会社	元ゼネコン
9	陽田 修	長岡工業高等専門学校	元ゼネコン

※陽田 委員長 ， 渡邊 副委員長に体制変更予定

- ✓ 転職経験者， 元建築畑のメンバー， 会社経営者， etc. ⇒ 多様なメンバー
- ✓ ゼネコン色が強いため，後続小委員会が認められれば他業種も積極的に勧誘する

- ✓ 我が国の土木技術者は組織に所属する技術者が大半であり、そのキャリアは所属組織内での共有にとどまり易い。
- ✓ 土木業界では個人に着目される場が少ない。個人としての業績、成果が見えにくい

この課題に関して、2023年度会長特別PJステイタスアップWGでも「承認の場」の必要性が提起されている。

土木のステイタスアップ小委員会の記録

KYOJI-ZERO・ZERO 矜持 00

土木技術者の個人の能力と業績を世の中に示す場を設け、技術力
を見える化し、技術者間の相互承認を促し、それを活発に行うこと
により、土木技術者のステイタスを認識することができる場

- ✓ 土木技術者の技術や経験, キャリアを業界全体で共有・活用する場をつくる
- ✓ 個々の土木技術者の活躍を可視化することにより, 土木業界の働きがい向上および所属組織にとらわれないコミュニティ創造の場をつくる

自身のキャリアアップの確認

コミュニケーションツール

情報共有

リクルートツール

副業への活用

営業

個人事業の架け橋

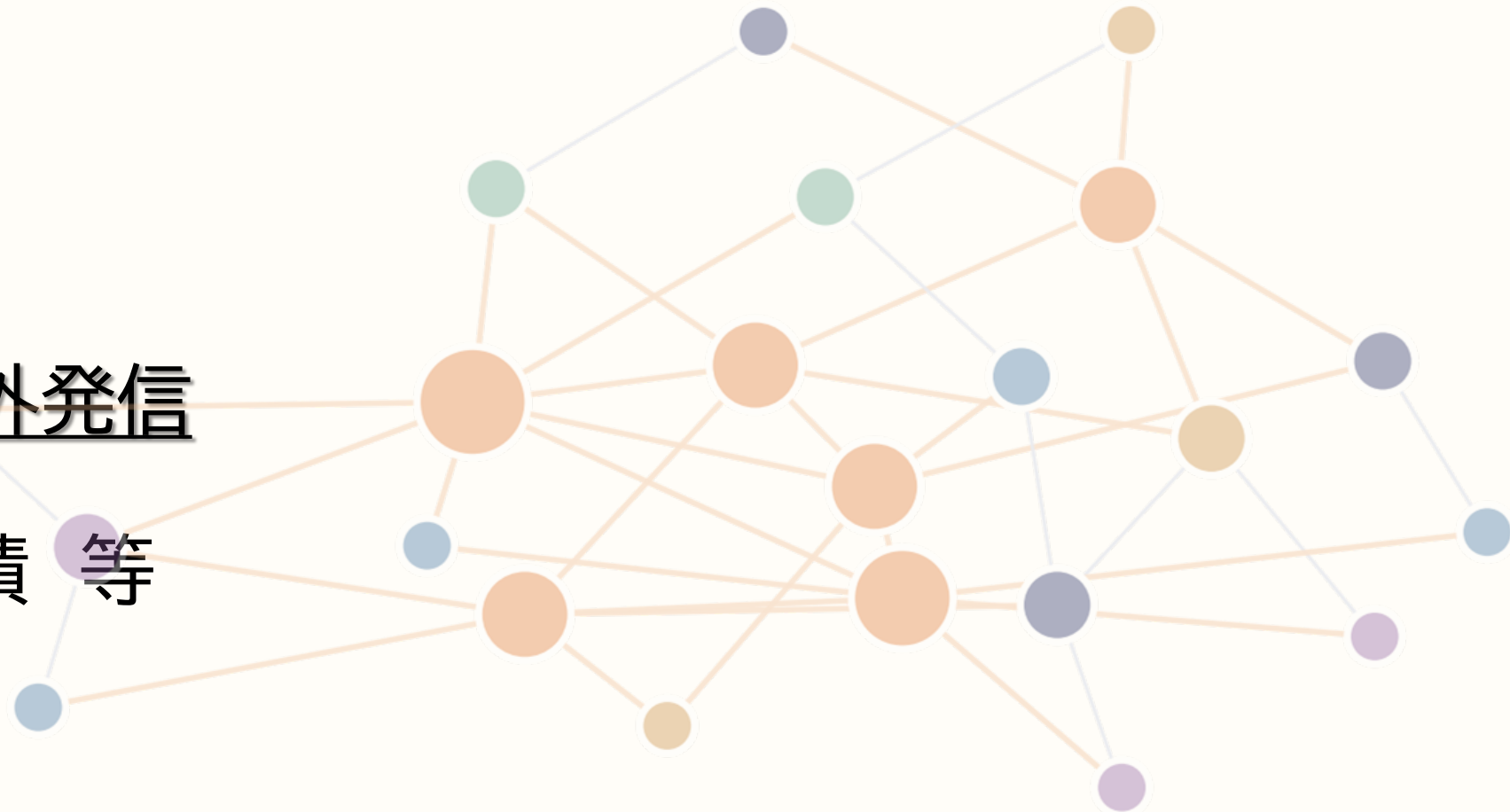
などに活用されることを想定

1.「シビルエンジニアマップ」の構想の検討

- ・ターゲット
- ・運用環境
- ・掲載情報 等

2. 取組内容の対外発信

- ・学会発表の実績 等



「シビルエンジニアマップ」の構想 ターゲット・運用環境案

土木学会会員検索を発展させるかたちでシビルエンジニアマップの必要要件を整理し、構築を提案する。

➡ 対象：土木学会員⇒土木学会員のみ閲覧可能とする方針



公益社団法人土木学会
JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

サイトマップ アクセス お問い合わせ English Google 提供 検索

学会概要 イベント 刊行物 論文集 委員会活動 CPD 入会案内 会員ログイン

トップページ > 会員専用ページ > 個人会員検索

個人会員 検索

▶ 会員専用ページに戻る ▶ ログアウト

● 個人会員検索のご利用について

検索条件を入力後、検索ボタンをクリックしてください。
検索結果の詳細リンクをクリックすると、別画面に会員の詳細情報が表示されます。
表示される情報は会員本人の意向によるものです。
※外字は□で表示される場合があります。

● 検索条件

氏名：	姓	名	
(カナ)	ワタナベ	ヨシノブ	全角カナ
(漢字)			全角
(ローマ字)	last name	first name	半角英字

検索 クリア

● 検索結果 (1件が検索されました)

	氏名	勤務先・学校名
詳細	渡邊 祥庸	



公益社団法人土木学会

〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目無番地 TEL 03-3355-3441 (代表)

トップページ > 会員専用ページ > 個人会員検索 > 個人会員詳細

個人会員 詳細情報

▶ 個人会員詳細画面を閉じる

● 会員種別

会員種別	正会員
------	-----

▲ TOPへ戻る

● 基本情報

氏名(カナ)	ワタナベ ヨシノブ
氏名(漢字)	渡邊 祥庸
氏名(ローマ字)	

▲ TOPへ戻る

● 学歴情報

学校名	長岡技術科学大学大学院
卒業	西暦 2024 年 08 月 修了

▲ TOPへ戻る

閉じる

※土木学会会員ページ, 会員情報検索

➡ 小委員会のメンバーにシビルエンジニアマップを暫定で作成いただき、どのような事項があると自身をPRできるか議論

「土木エンジニアマップ」の構想 記載内容案



渡邊 祥庸

ワタナベ ヨシノブ

Yoshinobu Watanabe

正会員

所属、役職： 群馬工業高等専門学校 環境都市工学科 助教

専門分野： 地盤防災、施工管理学、土木情報学

興味のある分野： 木材工学、

学位： 博士（工学）

保有資格： 技術士（建設部門）、コンクリート診断士、コンクリート主任技士、1級土木施工管理技士、防災士

興味のある分野を記載することで、同士の募りやすくなる

PRしたい保有資格を記載

土木技術者と研究者の両方やる。地盤防災、土質基礎、点群データ活用、3Dスキャン、地質・地形などなど。2児（娘）の父。写真熱が復活してきた昨今。

自由コメント欄

学歴

2021年	9月	—	2024年	8月	長岡技術科学大学大学院, エネルギー・環境工学専攻
2010年	4月	—	2012年	3月	東京工業大学大学院, 土木工学専攻
2008年	4月	—	2010年	3月	群馬工業高等専門学校専攻科, 環境工学専攻
2003年	4月	—	2008年	3月	群馬工業高等専門学校, 環境都市工学科

出身校の先輩後輩を検索しやすく！

職歴

2024 年	9 月	—	現在	群馬工業高等専門学校, 環境都市工学科
2015 年	4 月	—	2024 年 8 月	鹿島建設株式会社 土木設計本部
2012 年	7 月	—	2015 年 3 月	鹿島建設株式会社 中部支店
2012 年	4 月	—	2024 年 6 月	鹿島建設株式会社 海外土木支店

所在地

群馬県前橋市
東京都港区
東京都港区
東京都港区

今どこを拠点としているか
⇒コミュニティ創造につながるように！

「シビルエンジニアマップ」の構想 記載内容案

⇒多様なキャリアを若手の指標に

⇒類次案件を実施した技術者を検索可能に

主な経験業務を記載, 共有

主な経験業務:				業務内容	分類	海外	キーワード	現場所在地
2023 年	4 月	—	2024 年	8 月	トンネル坑口および附帯法面工事の設計検討	設計施工	防災道路	岐阜県下呂市
2023 年	4 月	—	2024 年	8 月	豪雨により崩壊した城郭石垣の復旧設計	設計施工	災害復旧, 文化財	香川県丸亀市
2021 年	7 月	—	2022 年	5 月	豪雨による高速道路の斜面崩落対策	設計施工	災害復旧	静岡県沼津市
2020 年	6 月	—	2021 年	3 月	被災地の代替宅地造成設計施工	設計施工	災害復旧	神奈川県相模原市
2019 年	10 月	—	2020 年	5 月	豪雨による高速道路の斜面崩落対策	設計施工	災害復旧	神奈川県相模原市
2018 年	7 月	—	2019 年	8 月	土石流により流失した橋梁上部工の復旧および斜面对策	設計施工	災害復旧	高知県大豊町
2014 年	7 月	—	2016 年	3 月	浄水場の新設工事	施工管理	躯体構築	愛知県岡崎市
2014 年	4 月	—	2014 年	6 月	地中連壁の施工管理	施工管理	地中連続壁	愛知県豊田市
2012 年	7 月	—	2014 年	3 月	最終処分場の施工管理	施工管理	土質遮水工, 大規模土工	三重県四日市市
2012 年	4 月	—	2012 年	6 月	スエズ運河橋 橋脚の補修計画	技術検討	✓ RC補修	エジプト, アル・カンターラ

その他経歴でも自己PR

その他経歴		業務内容	分類
2023 年	10 月	工種別検討会（造成）中級研修講師	人材育成
2022 年	10 月	工種別検討会（造成）中級研修講師	人材育成
2022 年	4 月	新入社員メンター	人材育成
2024 年	8 月		
2018 年	4 月	リクルーター	人事

所属学会

所属学会・委員歴

—	現在	土木学会
—	現在	地盤工学会
—	現在	日本自然災害学会

【引き続き議論】

- ・業務名はどこまで正確に記載するか？
- ・機密性の高い業務をどの反映するか？
- ・工種の分類も記載するか？
- ・会社内での役職も記載するか？
- ・分類をある程度統一して選べるようになど



「シビルエンジニアマップ」の構想 記載内容案

8

委員歴

所属学会・委員歴

2025 年	6 月	－	現在	土木学会 教育企画部門 教育企画・人材育成委員会 キッズプロジェクト検討小委員会, 委員
2025 年	6 月	－	現在	群馬県, コンクリート構造物品質確保ガイドラインWG 委員
2025 年	6 月	－	現在	公益社団法人地盤工学会関東支部, 支部発表グループ 総務部会 副部長
2025 年	6 月	－	現在	土木学会関東支部群馬会, コンクリート研究会 委員
2025 年	5 月	－	現在	土木学会 建設マネジメント委員会 土木技術者版キャリアマップ（仮称）提案小委員会, 委員長
2025 年	4 月	－	現在	土木学会, 地震工学委員会 委員
2025 年	4 月	－	現在	地盤工学会関東支部群馬県グループ, 委員
2025 年	4 月	－	現在	土木学会関東支部群馬会, 幹事
2025 年	4 月	－	現在	群馬県藤岡市, インフラマネジメントに関するアドバイザー
2022 年	10 月	－	現在	土木学会 地震工学委員会, 地震防災技術の伝承・教育に関する検討小委員会 幹事

受賞

受賞:

2024 年	8 月	令和6年度学生表彰, 長岡技術科学大学
2024 年	6 月	2024年 デジタルツイン・DX特別賞
2023 年	9 月	鹿島建設株式会社 社長賞, 鹿島建設株式会社
2023 年	6 月	2023年 デジタルツイン特別賞
2014 年	7 月	鹿島建設株式会社 社長賞, 鹿島建設株式会社
2011 年	7 月	日本コンクリート工学会 年次論文奨励賞

論文

論文:

2024 年	9 月	第59回地盤工学研究発表会, 実粒径の石垣背面栗石を対象としたジオグリッド引抜き実験
2022 年	5 月	地盤工学会誌, 70(5), 防災型発注方式を適用した豪雨による斜面災害の応急・恒久対策事例 中央自動車道八王子管内と東名高速道路長泉地区の災害復旧について

業務と関連の深いものを記載

このほか, researchmap参照

<https://researchmap.jp/watanabe1987>

「シビルエンジニアマップ」の構想 記載内容案

企画 & 投稿 & 取材

企画 & 投稿 & 取材：

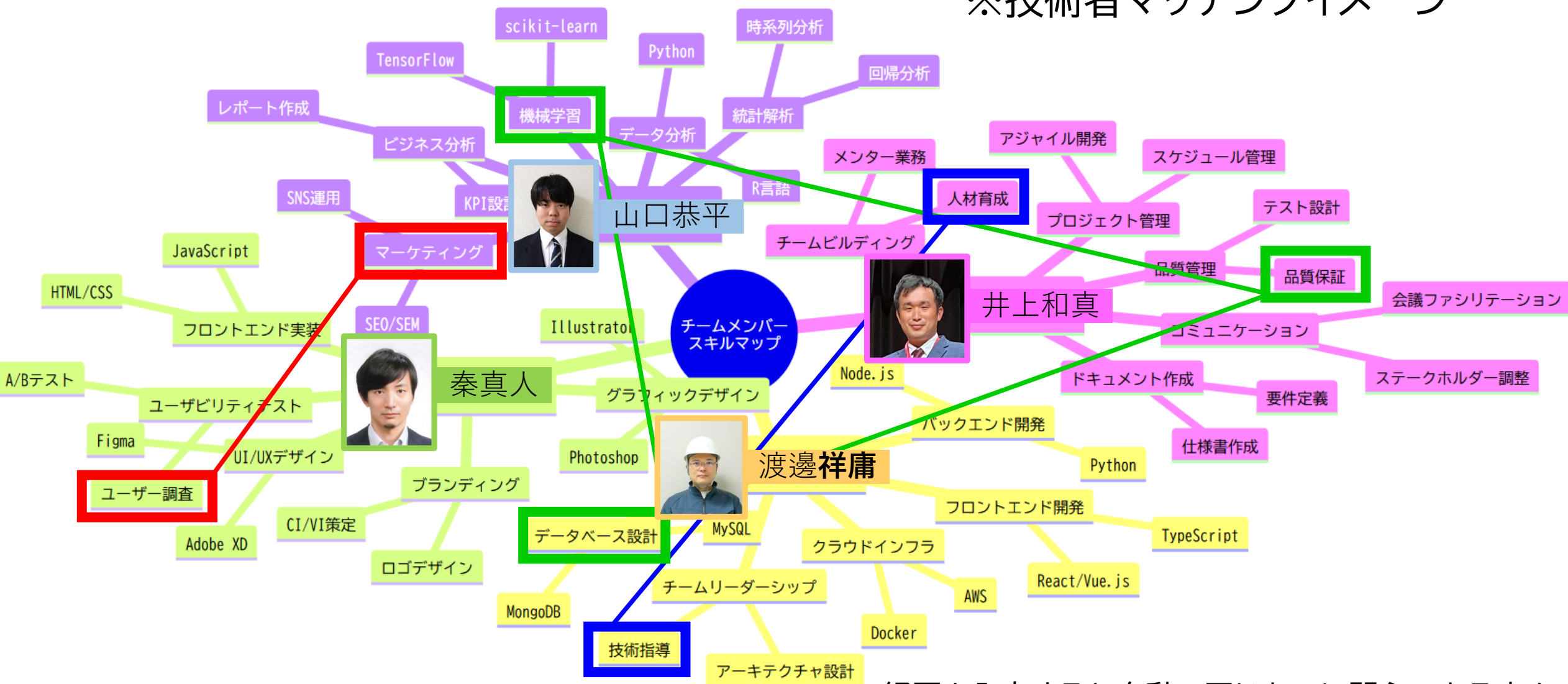
2024 年 6 月	北海道土木・建築未来技術展2024「もっと土木が好きになる話」パネリスト
2022 年 9 月	全国土木弁論大会 弁士「土木技術者は弁論大会で優勝できない」
2022 年 2 月	JSCE若手パワーアップグループ公式note「土木辞めた人、戻ってきた人インタビュー」※プラットフォーム通信再掲
2022 年 2 月	未来のまち・交通・鉄道を構想するプラットフォーム プラットフォーム通信第99号寄稿「この素晴らしい土木をもう一度」
2022 年 2 月	土木学会 D&Iカフェトーク「土木を辞めたい人にこそ届けたい。土木辞めた人、戻ってきた人インタビュー」
2019 年	シビルNPO連携プラットフォーム CNCP通信寄稿「新潟・大河津と世界をつなぐ -日本の誇る土木技術と文化を、世界に発信する取組み-」
2019 年 4 月	海外若手研究者・技術者・留学生対象「新潟大河津分水ツアー」企画（土木学会 国際センター内企画）
2017 年 12 月	建設通信新聞公式ブログ インタビュー「【土木学会若手小委&施工の神様】個人にスポットを当て生の声から土木業界の課題を探る」
2017 年 12 月	防災・減災カードゲーム「ポケドボ」制作（土木学会 若手パワーアップ小委員会内企画）
2017 年 11 月	施工の神様「土木辞めた人・戻ってきた人インタビュー」企画（土木学会 若手パワーアップ小委員会内企画）
2017 年 7 月	日経コンストラクション 特集 輝く若手技術者インタビュー「『横のつながり』を取り戻せ」
2016 年 9 月	月刊土木技術 女性技術者からのメッセージ「これからの土木の話をしよう」

所属組織の業務以外の企画, 投稿, 取材を記載することで, 人となりが良く分かるか

【引き続き議論】

- ✓ この他, 「地域貢献」, 「自己PR, 座右の銘」, 「好きな土木構造物」など記入者自身が入力事項をカスタマイズできるような機能, 公開範囲や表示・非表示を切り替えられる機能
- ✓ 論文, 委員歴などは空欄になる人もいるため, 記入する人が入力事項を選ぶようなシステムが望ましいか

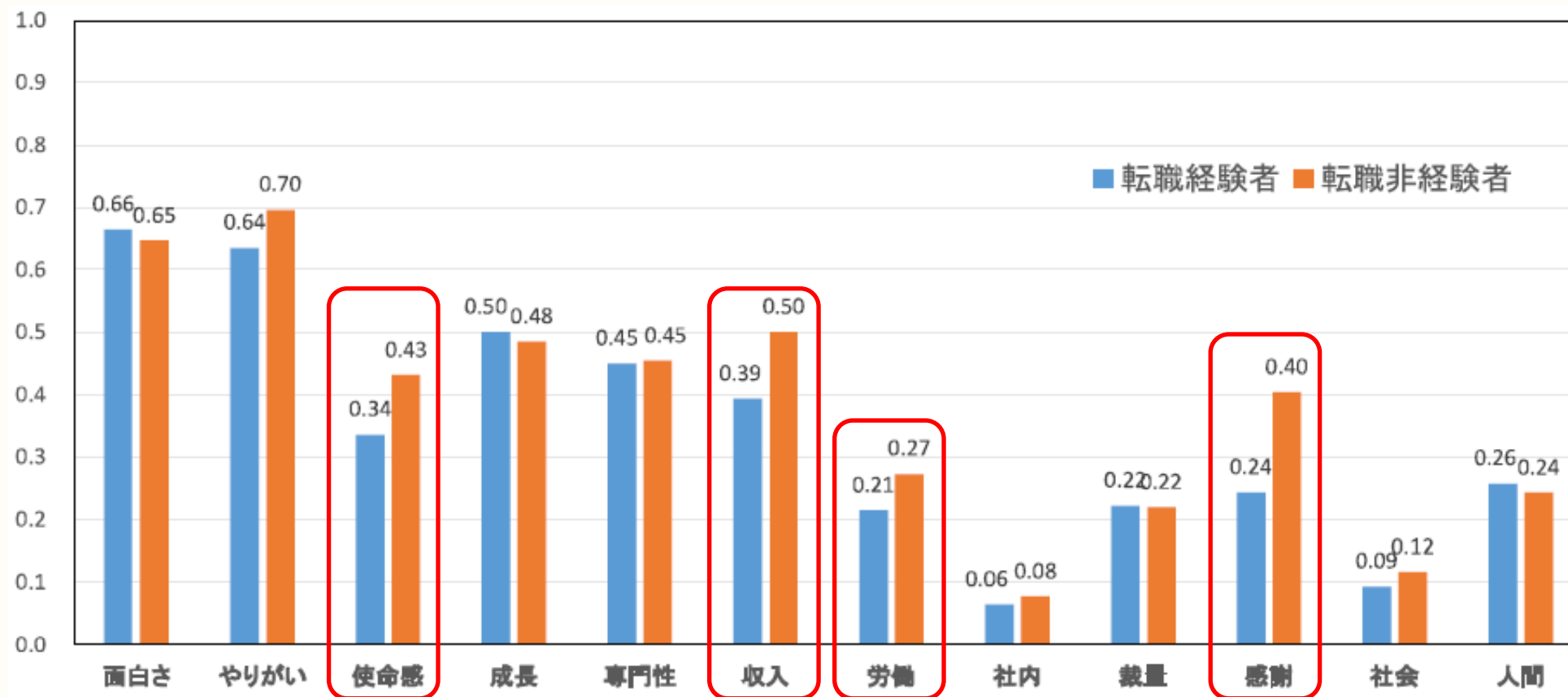
※技術者マッチングイメージ



経歴を入力すると自動で同じものに関心のある人をマッチングしてくれるような仕組みを構想中

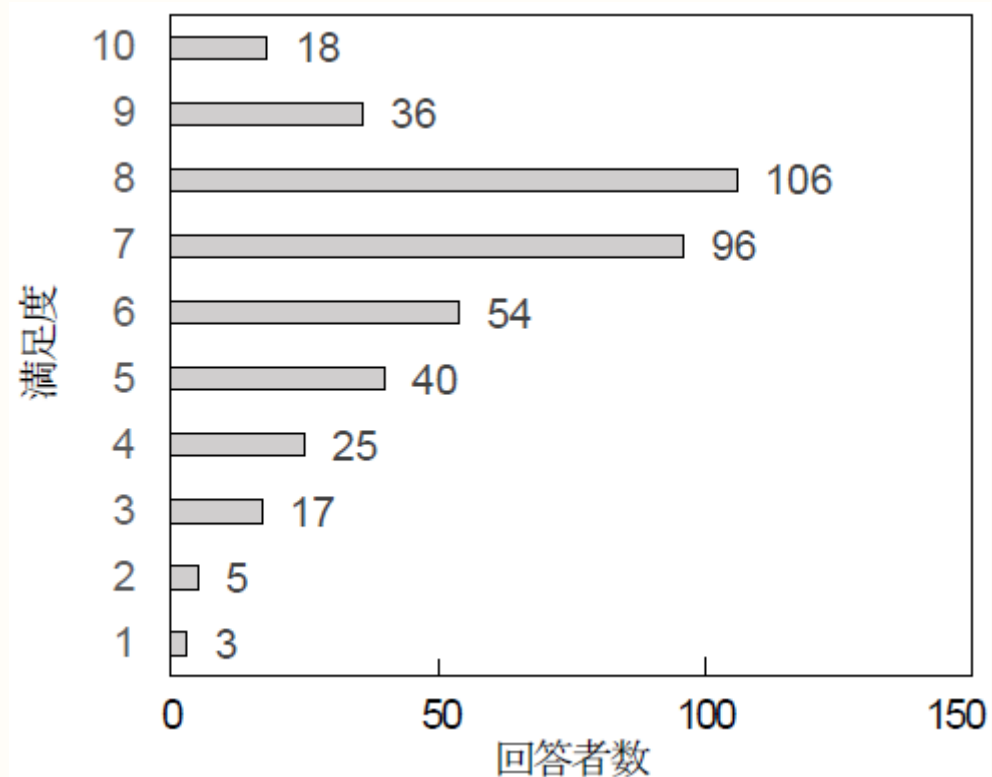
- ① 山口 恭平, 陽田 修, 井上 和真, 渡邊 祥庸, 加藤 隆: 土木業界における転職潜在層のワークモチベーションに関する一考察, 令和7年度土木学会全国大会[11PM1-To-09] 2025年9月
- ② 伊東 佑香, 山口 恭平, 渡邊 祥庸, 井上 和真, 加藤 隆, 陽田 修: 土木技術者のステイタス発信に向けた土木の満足度および満足度要因に関する研究, 土木学会論文集特集号(建設マネジメント), 81(23) 2026年1月
- ③ 渡邊 祥庸, 山口 恭平, 陽田 修, 井上 和真, 加藤 隆, 白木 綾美, 秦 真人, 松岡 由高: 個々の土木技術者のキャリアを活かすシビルエンジニアマップの提案, 令和8年度土木学会全国大会[VI-12](2026年9月発表予定)

- アンケート調査(n=436)に基づき、土木技術者のワークモチベーションを調査
⇒ 転職非経験者は転職経験者と比べ、「使命感」、「感謝される仕事」、「収入」、「労働条件」を重視。転職の意思決定に関してこれらが大きく影響する可能性。

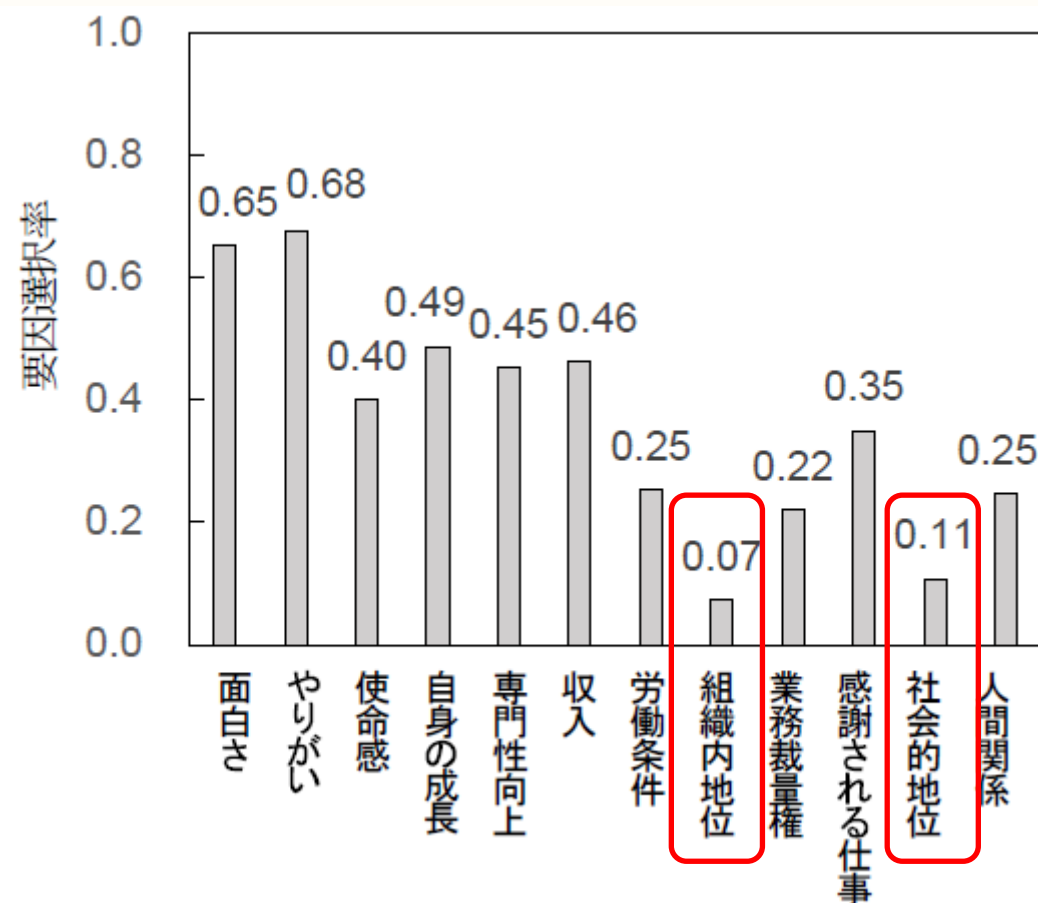


土木という仕事全体に対する満足度要因の選択率

- アンケート調査(n=436)に基づき, 土木技術者の満足度を調査
- ⇒土木技術者の仕事に対する満足度が他業種と比較して低くないことを確認
- ⇒社会的地位の選択率は他要因と比較して低い⇒感謝される仕事であることを重視



満足度調査結果
(数字が大きいほど満足度高い)



満足度要因選択率

- 今回の発表をベースに本小委員会の取組を今年度の土木学会全国大会で発表予定
- 本取組を周知するとともに, 新規メンバー参入につなげる



令和8年度
土木学会全国大会
in北海道

2026年
8月31日(月)～9月4日(金)
会場 北海学園大学豊平キャンパス・
北海商科大学・札幌市教育文化会館



第VI部門
組織・人材育成(2)
📅 2026年9月2日(水) 10:30 ～ 11:50 📍 2号館1階11 (北海学園大学)

🕒 11:00 ～ 11:10

[VI-12]
個々の土木技術者のキャリアを活かすシビルエンジニアマップの提案

*渡邊 祥庸¹、山口 恭平¹、陽田 修²、井上 和真³、加藤 隆⁴、白木 綾美⁵、秦 真人⁶、松岡 由高⁷ (1. 群馬工業高等専門学校、2. 長岡工業高等専門学校、3. 立命館大学、4. 大成建設、5. 清水建設、6. 朝日土木、7. つなぐたすける土木)

- ✓ シビルエンジニアマップに対するニーズのピックアップ
- ✓ 委員会単独でできること、土木学会内外で連携したほうが良いことの整理
- ✓ 後続委員会でのシビルエンジニアマップ実装に向けたWG
- ✓ 土木技術者へのヒアリング結果について、例えば下記の観点から整理・分析を実施

- ① ひとつの組織だけでは得られない知見・経験
個々人のスキルアップと業界全体の風通しの向上
- ② 長く土木技術者を続けられる仕組みの提案
出産子育て・介護・疾病等によるキャリアの断絶・離職を防ぐ、所属組織外からの支援
- ③ 土木学会ができること
経験や資格だけではない、技術者が土木と繋がっていただける仕組みづくり

- ✓ 土木技術者の「承認の場」を設けるべく、シビルエンジニアリングマップを提案した.
- ✓ 小委員会のメンバーでターゲット, 運用環境, 掲載情報について検討を実施した. また, 本取組内容について, 各所で周知を実施した.
- ✓ 技術者個人個人が存分に自身をPRし, 承認し合い, つながりをもてるよう, 実装を念頭に検討を継続する.

謝辞

本小委員会のアンケート調査にご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。皆様からいただいた貴重なご意見は、本取組を進める上で大変有益なものとなりました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。